

巨乳家系の おっぱいコンプレックス女子の悩み①



巨乳家系の
おっぱいコンプレックス女子の悩み②



体育は好きじゃないです。
皆からの視線を感じる...
体育の先生からも...
体を動かすとどうしても
揺れてしまいます。
皆、おっぱいが揺れる所を
い、っぱい見えます。
だから、いつも体にぎゅと
力ちからを入れて動かないようにして
います。
うちの家族は皆大きいんです。
上のお姉ちゃん2人。
お母さん。みんな大きいんです。
この大きなおっぱいのせいで
学校ではきゅうくつに
感じます。

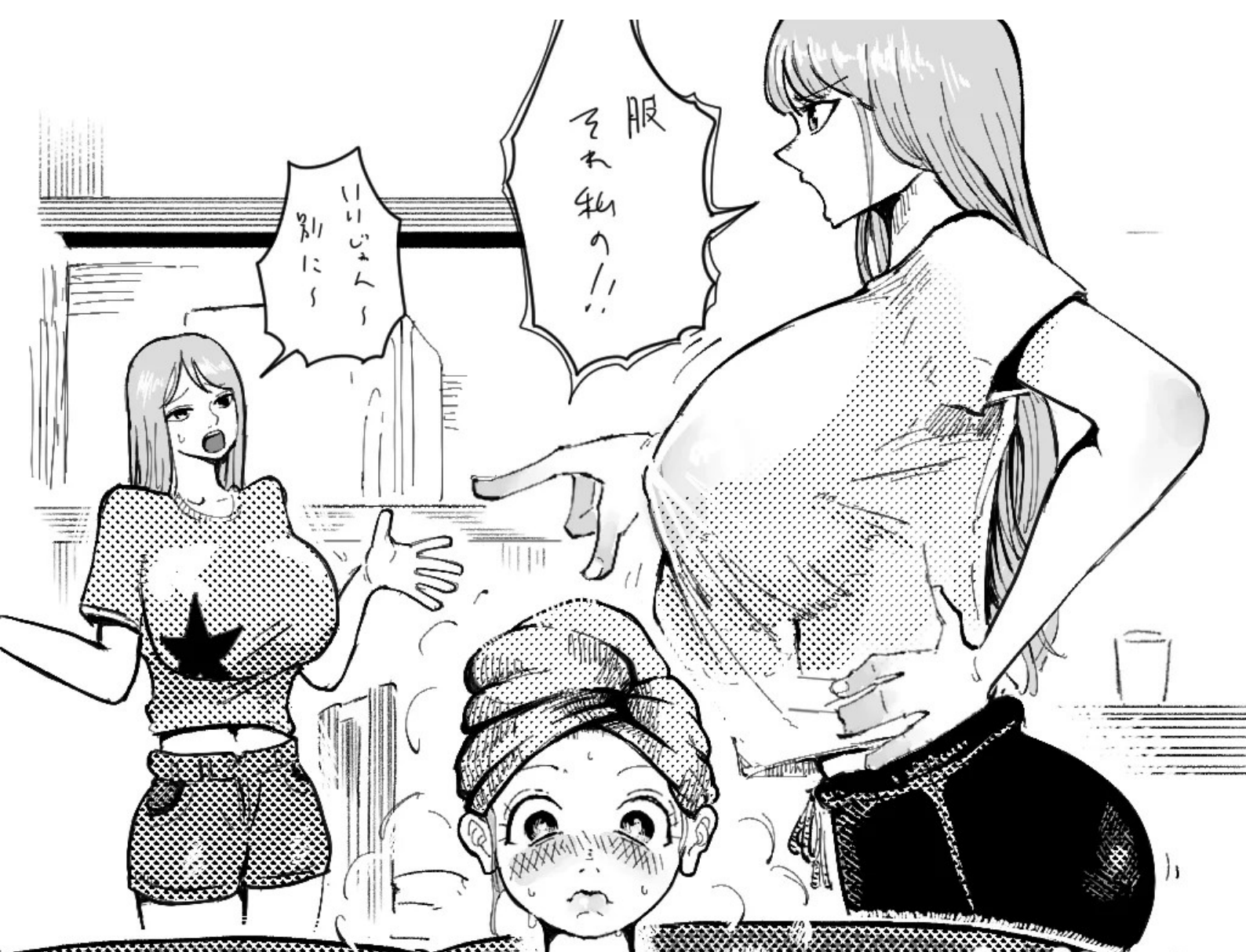
今日は時間をズラして電車に乗ったはずなのに...

私はチ○ンされています。
毎朝同じ人に...
私は標的にされている
みたいです。
毎回おっぱいを揉んできます
私は怖くて動けなくなっ
てしまいます。

でも今日はたまたま乗っていた
先生に助けられました。
チカ○には逃げられました。



巨乳家系の
おっぱいコンプレックス女子の悩み③



巨乳家系の
おっぱいコンプレックス
女子の悩み④

私は2人のお姉ちゃん達に
比べておとなしい性格です

でも私にも憧れの人がありました
チカンから助けてくれた先生です
あれから先生によく相談するよう
になりました
学校で見かけるとドキドキします
最近は学校が楽しいです。
L●Eも交換して、いろんな
ことを喋るようになりました

今度先生のお家
にお呼ばれされました。

こんなにドキドキするのは
初めてです
今週の土曜日
先生ともっと仲良くなれたらいいな

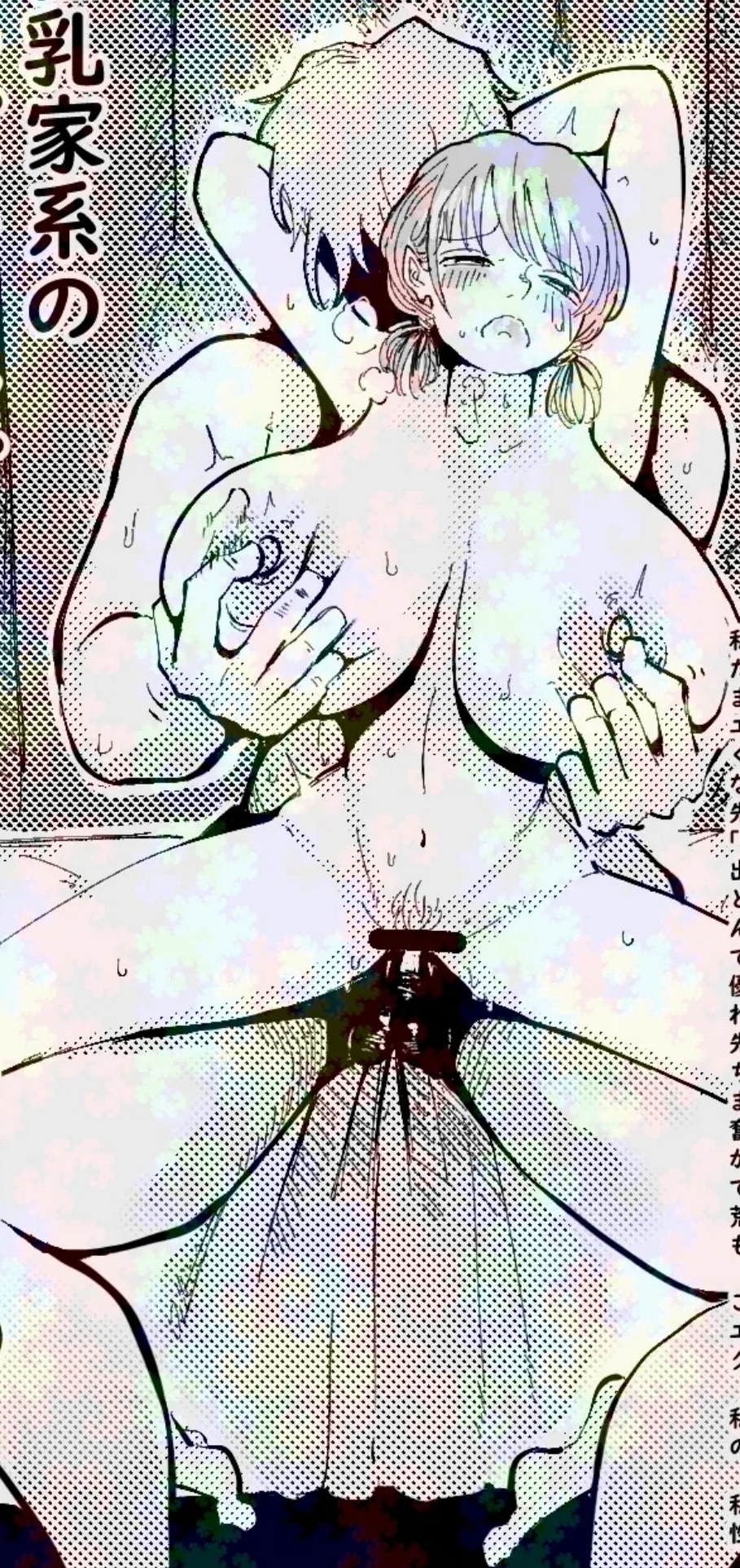
巨乳家系の おっぱいコンプレックス女子の悩み⑤



先生とエッチしました。
初めてのエッチです。
最初は痛かったけど、だんだん慣れてきて
気づいたら先生に抱きついていました。
私は、人にこの大きなおっぱいを
見られるのが嫌だったけど
そんなこと忘れてエッチしました

顔を近づけるとチューしてくれます
何度も何度もしました
口から糸が引いて、だらしなかったけど
気づいたら何度もチューしてます
チュー大好き先生大好き

巨乳家系の おっぱいコンプレックス女子の悩み⑥



私は翌週も先生のお家に行きました。先生とのエッチの最中、私があまりにもチューをせがむので、一旦エッチを中断私の手をタオルで軽く縛りました。私は興奮状態のままなすがままです。

先生は「10分動いても声を出してもダメ出来なければ今日はキス無し」と言われ、私の手を頭に掛け、おちんちんを私に挿入したままの状態です。私の身体を撫ではじめました。優しい手つきで色んな所を撫でられました。

先生が乳首をいじり始めると、おちんちんがおおきくなるのを感じました。先生が私のおっぱいに興奮していると意識すると、急に乳首が固くなってきました。触るだけで軽くピクつきます。先生の息も荒くなってきて、おちんちんももっと大きく...

この後激しいエッチをしました。エッチの間、先生は私の乳首をクリクリといじめてました。

私は初めてエッチで「イク」というのを体験しました。

私は乳首が性感帯なのかもしれません。



お姉ちゃん...

深夜の我が家でふと目が覚めました。何か音がしてる、、、音を立てずに近寄ってみると、、、一番上のお姉ちゃんが一人エッチをしてました。

いつも強気で誰にも物怖じしない姉が男の人の名前を何度も呼びながら弱弱しくなっている姿に驚きました私が初めてエッチする以前だったら怖くて逃げ出したと思います

お姉ちゃんはピンク色のおちんちんの形をしたモノを舌でいやらしく舐めていました。口に含んで音を立てながら舐めていた姿はすごくエッチでした。

口から抜いたあとは男の人の名前をやさしく呼んでいましたお姉ちゃんは彼氏とのエッチを思い出しながら一人エッチをじていると確信しました。

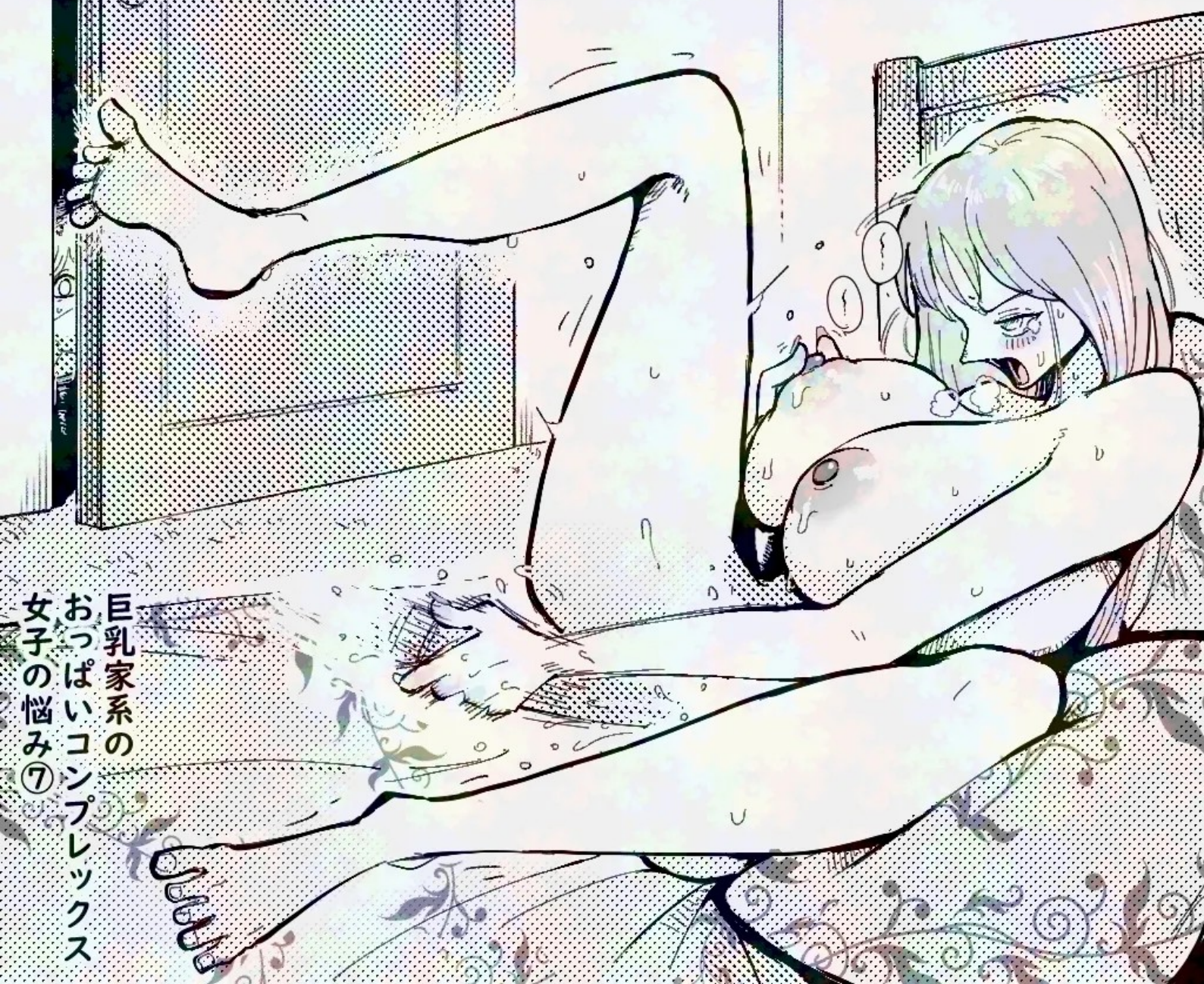
次は両乳首をいじってます。その間ずっと名前を呼んでいました。

そこからはエンジンがかかったみたいにおちんちん棒をアソコに挿入して激しく一人エッチです。その間ずっと乳首をいじってました。

そのままお姉ちゃんはおしっこを漏らしながら「イッて」ました。

私は見てはいけないものを見てしまったと強く後悔しましたが、、、

それ以上に目が離せない出来事でした

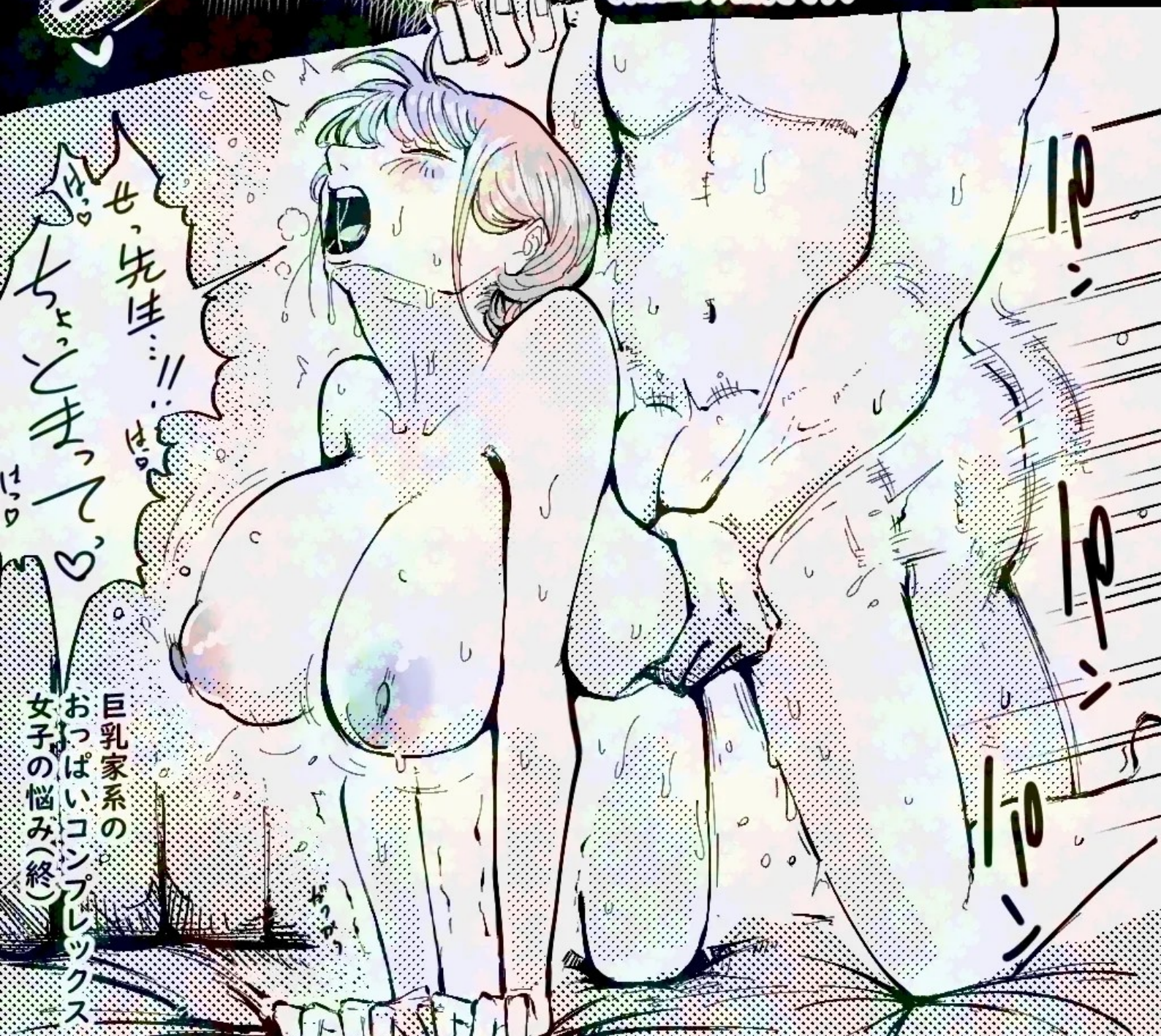


巨乳家系のおっぱいコンプレックス女子の悩み⑦



いつもエッチする時先生がリードしてくれていました。でもお姉ちゃんの一人エッチを見て、今日は先生を誘惑するつもりです。お姉ちゃんからこっそり借りてきたやらしい下着を下に着て先生の家に行きました。先生は驚いてました。私が先生のズボンを下ろして、おちんちんをいやらしく舐めます。その間先生から目を離さず、ずっといやらしく見つめてます。先生のおちんちんは脈打ってそそり立っています。口におちんちんを咥えたまま先生の好きな乳首を自分でいじります。その瞬間先生の目つきが変わりました。すごい力で、私を四つん這いにさせて、先生のカチカチのおちんちんを後ろからガンガン突いてきます。すごすぎて私は体勢を保つのがやっとでした。私が何を言っても先生は止まりません。先生のおちんちんが満足するまで私はイキ続けました。

私はこの数か月いろんな経験をしました。この大きなおっぱいも悪目立ちしますが、今では自信ができました。私は幸せです。それにエッチは好きです♡



巨乳家系のおっぱいコンプレックス女子の悩み(終)